

こころざし



発行・編集
 深谷市教育委員会学校教育課
 〒366-8501 埼玉県深谷市仲町11-1
 TEL:048-572-9578 FAX:048-580-3260
 E-mail gakkou@city.fukaya.saitama.jp

ふるさと ふかや・渋沢学



渋沢翁語らいの日

渋沢栄一翁
 没後90年

～11月11日、栄一翁を新たに見つめ直す～

ふるさと教育を推進している深谷市では、深谷市独自の副読本を活用するなどして、郷土の偉人渋沢栄一翁の生き方を学び、ふるさとを愛し、夢をもち志高く生きる子供たちの育成に努めています。その中で、市内の幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、大学、そして、産業界、自治会などと一体となって立ち上げた「ふるさと ふかや・渋沢学」推進会議では、「ふるさとを愛し、夢をもち志高く生きる大人」の育成を目指し、様々なことに取り組んでいます。

今年、栄一翁没後90年の年です。命日の11月11日を「渋沢翁語らいの日」として、深谷市全体で、栄一翁を語りひたる一日としました。市内小・中学校では、栄一翁に関わる校長による講話や道徳などの授業、その日に食べた給食の「煮ぼうとう」の説明などが行われました。ご家庭での話し合いはいかがだったでしょう。

①ふるさとを語り合う



川本北小学校と東京都北区滝野川第三小学校とのオンライン交流会（栄一翁の前半生と後半生を語り合う）

②平和を語り合う



豊里中学校区ふるさと先生オンライン（関口良子先生による栄一翁と国際平和の講話、豊里中、豊里小、八基小の取組）

③栄一翁の思いに近づく



深谷幼稚園児による献花式での「夢七訓」の暗唱



明戸小学校の「ふるさと深谷栄一集会」（渋沢栄一翁に関わることを知る・伝える【朝の学びの時間】）



八基小学校と越谷市立大沢小学校とのオンライン交流会（「青い目の人形」を通して平和を考える）



川本南小学校の学年別「栄一翁 かるた」大会

※「ふるさと ふかや・渋沢学」とは、栄一翁の精神を育み、持続可能な深谷のまちづくりに貢献できる人材を育成するため、地域の関係団体、機関等と連携し、市内の幼・保・小・中・高・大の各園・学校において、発達段階に応じた「ふるさと教育」を学取り組みです。

支援が必要なヤングケアラーを把握し、**SOSを受け止める教師の感性を育む**とともに、**学校・教育委員会・福祉部局等が連携し、深谷市が一体となって必要に応じた支援を行う**

教育と福祉などによる全庁的な支援

学校（教育）の取組

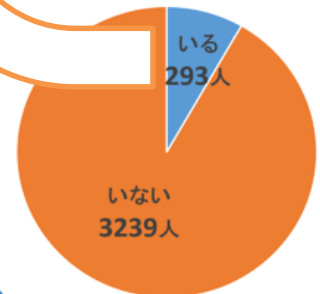
- ① 全中学生へのアンケート調査の実施
 - ② 各担任による詳細な分析
 - ③ 個別の聞き取り調査によるヤングケアラーの把握
→SSW等による心のケア
- ※ 教師の研修

深谷市（福祉など）の取組

- ① 関係各課による情報共有及び支援の協議
- ② 新たな組織（ヤングケアラーサポート会議）の設置へ
- ③ 教師向け啓発資料の配布

調査の結果

世話をしている家族がいるか？



「安全・安心な登下校の実現に向けて」

～子供の輝く未来のためにできること～



深谷市では、**学校と地域のみなさん**、そして、**警察と行政**とが一体となり、子供たちの通学路における**安全・安心の確保**に努めております。改めて、**子供たちの輝く未来のために、今一度、できることを考えてみましょう。**できることは、ぜひ、協力してください！**「できることを、できるときに！！交通事故ゼロを目指して。」**

取組例	内容
スクールガード・リーダーの活動	市内小学校に 1名ずつ 委嘱しています。登下校の安全指導、危険箇所の把握と学校への助言などの活動をしています。
学校安全ボランティアの活動	各学校が、 保護者や地域の方々 にお願いして行っている活動です。登下校のパトロールや見守り活動等を行っています。
「こども110番の家」の登録とプレートの配布	地域の方々をお願いして、犯罪から子供たちを守るため、 地域の防犯ステーション として見守りを行っています。 (2187軒)
「こども110番の車」の登録とステッカーの配布	地域で子供の安全を守るための ボランティア活動 です。登録車にステッカーをはることで、 犯罪抑止力 になっています。 (476台)

～持続可能な通学路の安全確保に向けて～

明戸小学校では地域の方と一緒に登校する「朝さんぽ」に、大寄小学校では地域の方と一緒に下校する「お迎えさんぽ」に取り組んでいます。(写真は明戸小)



登下校時に、スクールガード・リーダーや学校安全ボランティアの方による見守り活動が行われており、地域ぐるみで子供の安全・安心に取り組んでいます。

「地域の目」を増やして、子どもたちの安全を見守っていきましょう。地域のみなさんの力を子供たちのために！

